

品質管理・材料開発に役立つレオロジー入門講座

～測定装置(レオメーター)の原理・特徴から測定法まで～

セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260161>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時:2026年01月22日(木) 13:00～16:00
- ◆【アーカイブ配信受講:1/23(金)～1/30(金)】を希望される方は、
⇒こちら <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260161A> からお申し込み下さい。
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
・2名同時申込で両名とも会員登録をいただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)大葉技研 代表取締役(理学博士) 菜嶋 健司 氏【ご専門】レオロジー、コロイド化学

【講演の趣旨】

レオロジーは物質の流動や変形の力学的特性を評価する科学領域で、ほぼ全ての物質が係わります。そのため、物質を扱う工業技術においては、高度化する品質管理、新規開発にレオロジーの概念は不可欠となってきました。ただ、力学的特性は複雑で難しいことが多く、レオロジーは敷居が高いと思う方も多いと思います。本講座は、基本的な概念から最新の測定法まで、比較的短時間で分かりやすく解説するレオロジーの入門講座です。レオロジーの測定装置であるレオメーターについても原理や特徴と測定法を概説し、高度なもの作りに向けて、レオロジー測定の係わりを構築するための基礎知識が得られるように配慮しています。

【プログラム】

1. レオロジーへの序章

- 1-1 基礎ー力と変形・流動
- 1-2 固体と液体そしてソフトマター
／固体の変形／液体の流動／応力とひずみ
- 1-3 線形粘弾性、粘弾性力学模型、緩和現象
- 1-4 少しだけ厄介な世界を覗く
(法線応力効果、非線形性、履歴現象)
- 1-5 ものづくりとの係わり
(最後に来るのがレオロジー)

2. レオロジーが商品力を生む

- 2-1 塗料、インク
- 2-2 化粧品、食品、泡
- 2-3 省エネ、リサイクル
- 2-4 高速プロセス
- 2-5 まとめー非線形性の貢献

3. 測定装置(レオメーター)と測定法

- 3-1 様々な測定装置とその測定対象
- 3-2 目的の特性量とその測定手法
 - (1) 液体の粘度測定
 - (2) 静的粘弾性測定
 - (3) 動的粘弾性測定
 - (4) 伸長粘度測定
- 3-3 高度な解析のための基礎
 - (1) 静的粘弾性と動的粘弾性
 - (2) 重ね合わせの原理
 - (3) 温度時間換算則
 - (4) ガラス転移とジャミング転移
 - (5) シミュレーションとレオロジーモデル
- 3-4 新しい測定手法
 - (1) LAOS-大変形動的粘弾性測定
 - (2) スタートアップ測定
 - (3) 流動下の粘弾性測定

4. 標準化

- 4-1 勝利の方程式は在るのか？

申込書	※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ <input type="checkbox"/> LIVE/ <input type="checkbox"/> アーカイブ	
会社・大学		
住所	〒	
電話番号	FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送